

常任委員会の報告

総務委員会

3月定例会に付託された議案7件について報告する。

◆埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少

◆埼玉県市町村総合事務組合の規約変更

◆空き家等対策協議会条例

◆特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

問 空き家調査の結果は。

答 空き家の件数は、2228件でそのうち1823件でアンケート調査を実施し、現在、調査内容を集計中である。

◆空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の一部改正

◆29年度一般会計補正予算(第5回)

問 消火栓新規負担金の増額理由は。何基設置予定か。

答 当初28基を予定していたが、6基増えて、34基新設となる。

問 ふるさと納税寄付金5千万円の減額理由は。

答 国の方針により、返礼率は30%以内となった。資産性の高い返礼品については、見直しをするよう通知を受け、29年10月から人気のゴルフクラブや一眼レフカメラ等を取りやめたことによるもの。その後、国が柔軟な姿勢を示した

ことから、12月より復活した。

意見 返礼率30%を守りつつ、地域に負けない、地域の特性を生かした返礼品になるよう積極的に取り組んでもらいたい。

○以上6件は原案のとおり可決

◆30年度一般会計予算

問 新規事業のインターネットテレビ事業の内容は。

答 おもてなし観光公社に委託予定で、市政情報、観光イベント情報、災害情報、まちの話題等を放映する予定。

問 マイナンバーカードの申請と交付件数、交付率は。

答 30年1月末で申請が5771件、交付が4857件、市民全体での交付率は、7・6%である。

意見 マイナンバーについては、多額の費用をかけているのにメリットがない。これらが含まれる予算には反対する。

意見 LED防犯灯導入調査について、環境省の国庫補助金がなくなったため、他の補助金等の手当てができるまでの間、歳出を凍結との説明があったが、各町会も大いに期待している事業なので、前向きに検討していただきたい。

○挙手多数により可決。



まちづくり委員会

3月議会で付託された18件について報告する。

◆市道の路線変更(下影森・下吉田地区)

◆市道の認定(下影森・板合地区)

◆市道の廃止(大野原・大畑町・黒谷・品沢地区)

◆市有住宅条例

問 井ノ尻住宅を管理運営するために新規制定されるものであるが、他の市有住宅を管理運営するため例規等はあるか。

答 現状では条例等を制定していないため、市営住宅管理条例を準用する形で管理運営を行っている。根拠とすべき条例等の制定に関しては、今後検討していく。

◆特定公共賃貸住宅条例の一部改正

正 ◆都市公園条例の一部改正

◆勤労者福祉センター条例の一部改正

問 ファシリテイマナジメントの観点から見た荒川勤労者福祉センター廃止による具体的な効果は。

答 建物は現在旧上吉田小学校敷地内の音楽室を使用している選挙管理委員会の倉庫として利用する予定。センターとしての利用廃止による光熱水費、清掃等の委託料削減および選挙管理委員会の事務所から倉庫までの移動距離短縮に

よる事務の効率化や経費削減等の効果がある。

◆29年度一般会計補正予算(第5回)

問 中央500号線、通称番場通りの無電柱化に際しての工方法及び業者選定の基準は。

答 全国のモデル地区で行われる無電柱化工事の検証を参考とし、寒冷地でもある当市に最適な工法で施工できるよう、業者を選定して事業を進めていく。



番場通り

◆29年度下水道事業特別会計補正予算(第3回)

◆29年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3回)

◆29年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第3回)

◆29年度駐車場事業特別会計補正予算(第3回)

常任委員会の報告

◆30年度一般会計予算

問 林業振興活動支援事業の非常勤職員報酬について。採用する地域おこし協力隊の活動内容は。

答 30年度は6月以降に採用し、市有林での伐採、作業道開設など自伐林業への従事のほか、雨天等の際は、机上での森林調査や境界確定事務への従事を予定している。

問 龍勢会館費のシアタールーム映像コンテンツ改修業務委託料170万円に關し、今後の予定は。

答 現在は18年度に撮影したアナログ映像を放映しているため、新たに龍勢に關わる映像を通年でハイビジョン撮影・編集するための予算で、30年度早々に業者選定および契約締結する予定である。

問 道路新設・改良事業、トンネル点検業務委託料1千万円の事業内容は。

答 市内8か所の所管トンネルのうち29年度で4か所の点検を終えているため、残り4か所の点検を行い、健全度を基に必要に応じた修繕等を行っていく。

◆30年度下水道事業特別会計予算

◆30年度農業集落排水事業特別会計予算

◆30年度戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算

◆30年度公設地方卸売市場特別会計予算

○以上18件は原案のとおり可決

文教福祉委員会

3月定例会で付託された議案19件について報告する。

◆指定管理者に指定する団体の変更（浦山歴史民俗資料館）

◆指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に關する基準等を定める条例

◆福祉交流センター条例の一部改正

問 高齢者が集う施設であり、必要な設備改修を行い、地域サロン等で活用し、介護予防、疾病予防につなげてはどうか。

答 他の施設に比べ、利用者が少なく、地域サロン活動も活用が少ない。廃止し、老朽化の著しい宮地児童館を移転することが、福祉全体を考え最良の選択である。

◆児童館条例の一部改正

◆子ども医療費支給に關する条例の一部改正

◆介護保険条例の一部改正

◆国民健康保険条例の一部改正

◆国民健康保険条例等の一部改正

問 国民健康保険の財政主体が市から県へ移行する今回の広域化におけるメリットとデメリットは。

答 デメリットはあまりない。メリットは、県が財政主体となるので、財政力が弱く人口の少ない市町村は負担が少なくなる。高額

療養費の自己負担限度額の規定が、市町村単位から県単位に適用が広がり、被保険者負担も少なくなる。

◆市立病院使用料及び手数料条例の一部改正

◆学童保育室条例の一部改正

◆29年度一般会計補正予算（第5回）

◆29年度国民健康保険特別会計補正予算（第3回）

◆29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）

◆29年度市立病院事業会計補正予算（第3回）

○以上14件は原案のとおり可決。

◆30年度一般会計予算

問 病後児預かり保育事業および病中病後児保育の概要は。

答 病後児預かり保育事業は、ファミリー・サポート・センターに病後の子どもを預けた場合に、利用料金の3分の1を市で負担するもので、病中病後児保育は、「病児保育を作る会」というNPO法人の協力で、30年度から病中病後児保育が行えるよう措置するもの。

問 学校給食管理運営事業に31年度から影森小学校共同調理場を荒川共同調理場へ統合するための工事費が含まれているが、統合の理由は。

答 学校給食衛生管理基準が厳しくなり、現在の影森小学校の敷地では、改修、建て替えが難しく、荒川共同調理場を整備し、統合す

ることとした。

○挙手多数により可決。

◆30年度国民健康保険特別会計

算

問 一般会計からの繰入金について、今後の方向性は。

答 30年度から35年度までの6年間で赤字繰り入れを解消するよう、県から通知されている。国保運営協議会等で、市民の負担が大きくならないよう、慎重に進める。

◆30年度後期高齢者医療特別会計

予算

◆30年度介護保険特別会計予算

問 30年度からの第7期介護保険料の見込みは。

答 基金からの繰入金を3年間で4億7千万円見込み、月当たりの基準額を現在と同額の5400円に据え置く想定である。

◆30年度市立病院事業会計予算

○以上4件は原案のとおり可決。



3月定例会で審議した議案の結果

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否					
		清流 6人	サン 6人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野 2人	
その他	県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少	○	○	○	○	○	○
	県市町村総合事務組合の規約変更	○	○	○	○	○	○
	指定管理者に指定する団体の変更(秩父市立浦山歴史民俗資料館)	○	○	○	○	○	○
市道	市道の路線変更	○	○	○	○	○	○
	市道の認定	○	○	○	○	○	○
	市道の廃止	○	○	○	○	○	○
条例	市有住宅条例	○	○	○	○	○	○
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○
	空き家等対策協議会条例	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	福祉交流センター条例の一部改正	○	○	○	○	○	×
	児童館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	子ども医療費支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○
	特定公共賃貸住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	勤労者福祉センター条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	市立病院使用料及び手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○
	学童保育室条例の一部改正	○	○	○	○	○	○

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		清流 6人	サン 6人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野 2人		
29年度補正予算	一般会計補正予算(第5回)	○	○	○	○	○	○	
	国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	○	○	○	○	○	○	
	下水道事業特別会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	
	農業集落排水事業特別会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	
	戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	
	駐車場事業特別会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	
	市立病院事業会計補正予算(第3回)	○	○	○	○	○	○	
	30年度予算	一般会計予算	○	○	×	○	○	×
		国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
下水道事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
農業集落排水事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
戸別合併処理浄化槽事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
公設地方卸売市場特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
駐車場事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	
市立病院事業会計予算		○	○	○	○	○	○	
人事案件	教育長の任命(倉澤俊夫氏)	○	○	○	○	○	○	
	教育委員会委員の任命(高野豊子氏)	○	○	○	○	○	○	
	人権擁護委員候補者の推薦(坪内幸次氏)	○	○	○	○	○	○	
出議員提案	議会の議員の定数を定める条例の一部改正	否決	○	×	○	○	×	×

清流：清流クラブ サン：サンライズ秩父 共産：日本共産党秩父市議会議員団
 公明：公明党 絆：市民の会・絆 無会派：会派に属さない議員

○：賛成 ×：反対



スマートフォン
やタブレットで
視聴できます。

市議会では、本会議の様子をインターネットで録画中継にて配信しています。
 パソコンのほか、スマートフォンやタブレットを使って自宅などで、いつでも好きなときに見ることがができます。
 ※録画中継は、各日の会議終了の概ね7日後から公開しています。

**インターネットで
議会議録の中継を見る！**